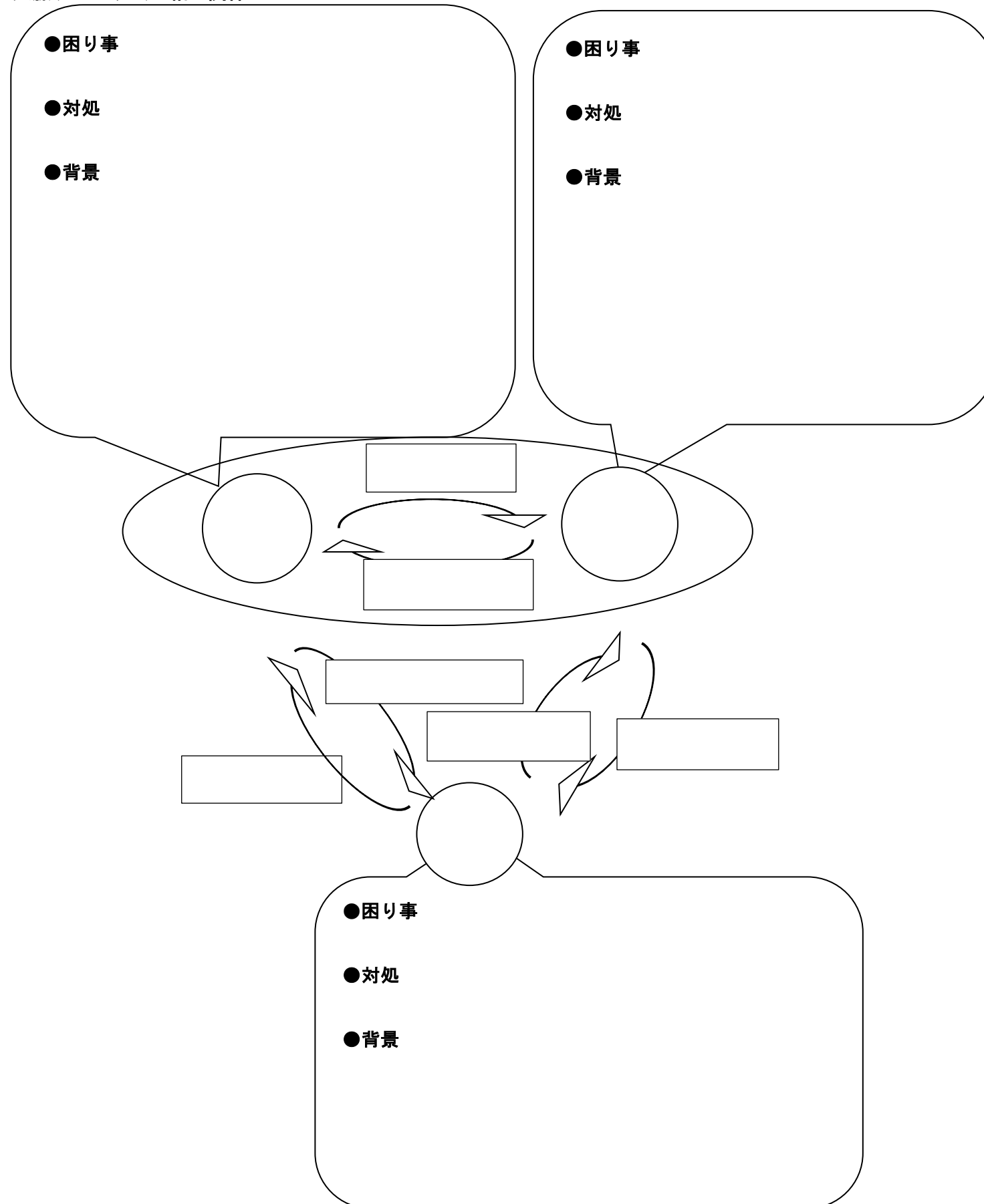


「渡辺式」シートⅡ：人間関係見える化シート

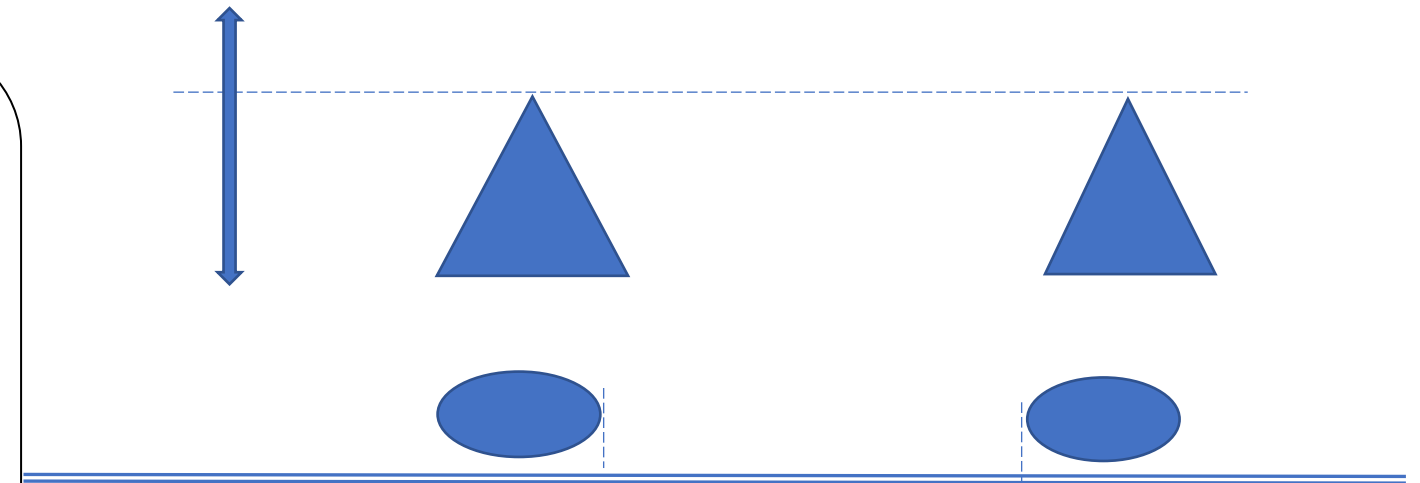
5. 検討場面の明確化：

6. 文脈(ストーリー)と相互関係



「渡辺式」シートⅢ：支援方策、実施、評価シート

7. パワーバランスと両者の心理的距離



9. 実施内容と状況変化

10. 評価・考察

「渡辺式」家族看護見える化シート

《シートの使用目的》

このシートはチームメンバー間(もしくは個人)で、現場で起きていることを分析する際の、思考過程を共有する(もしくは整理する)ためのシートです。

《用途》

- ☆事例検討会・カンファレンス (シートⅠ, シートⅡ,)
- ☆コンサルテーション (シートⅠ, シートⅡ)
- ☆個人での振り返り/事例研究/事例レポート (シートⅠ, シートⅡ, シートⅢ)

《シートの構造と分析過程》 *シートは用途に合わせて、どこからでも記入が開始できます。

「渡辺式」シートⅠ：事例情報シート

事例および起きている状況を整理する

- ①対象の健康問題、家族構成、支援者(システム)の整理
- ②分析対象者を明確にする

「渡辺式」シートⅡ：人間関係「見える化」シート

- ステップ1:検討時期/場面の明確化
- ステップ2:対象者と援助者のストーリーを明らかにする
- ステップ3:対象者と援助者の関係性を検討する
- ステップ4:パワーバランスと両者の心理的距離を検討する

「渡辺式」シートⅢ：支援方策、実施、評価シート

- ① これまでのアセスメントをもとに、支援方策を考える
- ② 実施、評価を行う

このシートはどなたでも自由に使えます。またシートは「渡辺式」家族看護研究会のホームページにも掲載されていますので、自由に印刷してお使いください。

使用しての事例分析に関する質問や意見は、下記までお寄せください。

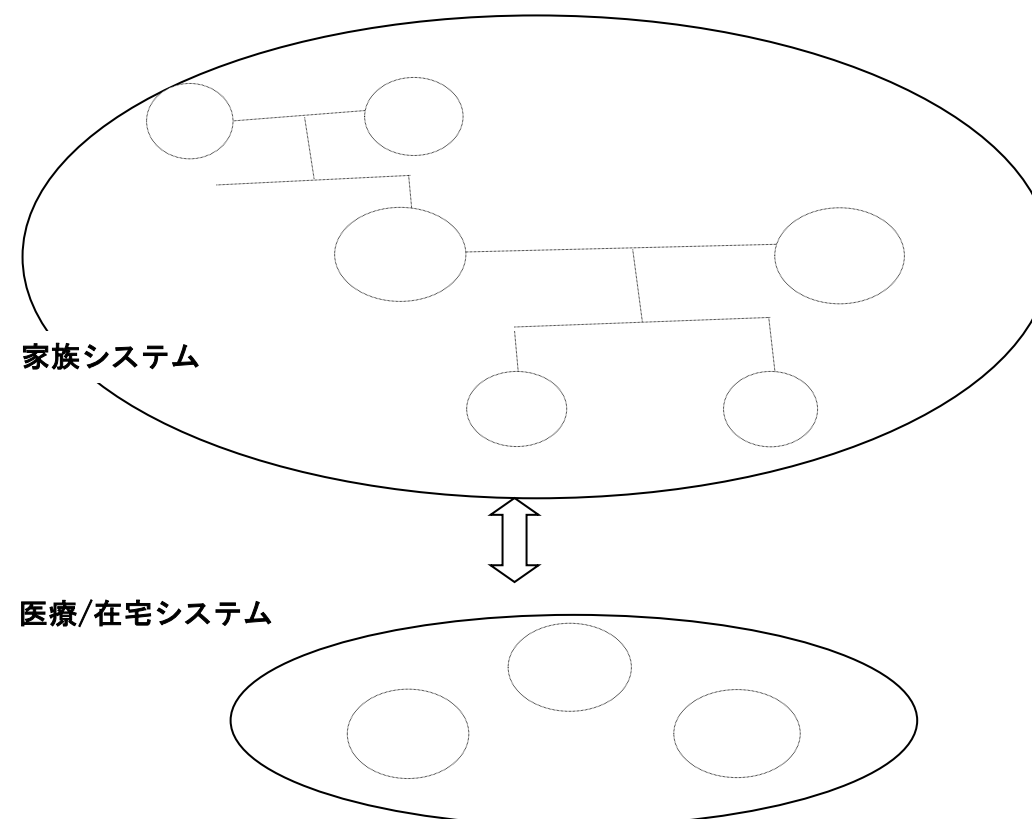
「渡辺式」家族看護研究会

渡辺裕子 kazoku-care@k6.dion.ne.jp

柳原清子 kyana@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp

「渡辺式」シートⅠ：事例情報シート

1. あなたが困っている(いた)事柄、解決をはかりたいと思う事
2. 患者・家族の状況、職場(病棟等)の中で起きている(いた)状況
3. 患者の健康問題と家族情報(家族構成・年齢・役割)



4. 分析対象人物の決定

